

慶雲寺報

NEWS

* 孟蘭盆会 / 秋彼岸会

本年度は年忌該当宅が多く、17回忌までに絞り込んだの盆棚経となりまして。日数が限られているため、何卒お許しをいただければと思います。



折からの暑さの中お部屋に冷房を入れてお待ちいただくお宅、フルイにかけた香炉灰でお迎えいただいたお宅、小さなお子さままで家族揃って整列しお参りして下さったお宅など、短い訪問時間でありながら、心温まる数々の光景がありました。



寺の回りでは刈り入れが進む中での秋彼岸会。毎年お参りの方がお中日に集中するのですが、今年は日並びが3連休となったこともあり、分散型!??のお墓参りとなったようです。

10月末にもかかわらず、大きな台風が発生するなど気候が不順です。朝晩の冷え込みもございませぬので、どなたさまも体調管理にご留意くださいませ。

* 【募集】 栃木県曹洞宗青年会 撰心会

副住職の会長任期は満了しましたが、今年も栃木県曹洞宗青年会主催の撰心会(せっしんえ)が県内3カ寺で行われます。

12/4	大田原市	光真寺
12/5	真岡市	芳全寺
12/6・7	日光市	高德寺
各日	17時半	受付
	18時	作法説明
	18時半	坐禅

【一般の方々と共に坐禅に親しむ】をテーマに坐禅未経験の方にも懇切丁寧に指導をしながら、静かな時を過ごして参ります。県内の青年僧侶と一緒に、凜とした空気の中で自己を見つめてみませんか? 日々の慌ただしさの中で自己を見つめる最良の時間: 多くの方と分かち合えたら幸いです。

◎平成二十五年度

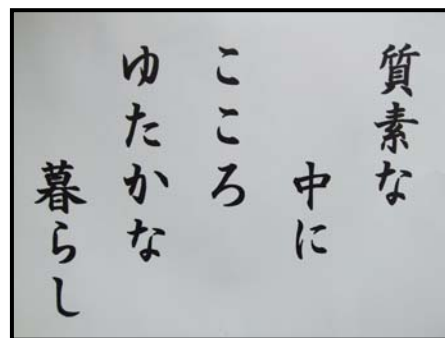
初徳米献供功德主

- 為 当家先祖代々報恩感謝
- 渡辺 美郎 殿 (北ノ内)
 - 中里 千司 殿 (天王原)
 - 田中 繁 殿 (町田)
 - 斎藤 泰久 殿 (新谷)
 - 斎藤 千力子 殿 (久部) 十月二十日現在
 - 斎藤 宏行 殿 (町田) 献供順

ご先祖様から受け継いだ田んぼで取れた新米をお供えいただきました。心を込めて炊き上げ、功德主の皆様の想いを込めて、本尊様に朝のお仏餉としてお供えいたしました。

◎伝道掲示板から

誰もが立派な着物を着たいと思い、美味しい物を食べたがらない人は居ないでしょう。人間の持つ自然な欲求だと思えます。ですが、その欲求に果たしてゴールはあるのでしょうか?



一つを達成すれば、さらにもっと...という思いが湧きおこり、いつまでたつても満たされることはないと思います。アベノミクスが脚光を浴び、東京五輪決定による経済効果がとりざたされております。

経済社会において、数字が必要な時ももちろんありますが、数字ばかりに目を奪われ躍起になる価値観は、そろそろ限界を迎えているのではないかと感じます。

【ここらの時代】と言われて久しい今日。一朝一夕には変化しない私たちの価値観ではあります。が、自戒の意味も込めて、何を手に入れたか? の人生ではなく、どう生きたか? の人生を積み重ねたいものです。

◎山門大施食会が行われます

さんもんたいせじきえ

別紙案内の通り、十一月十六日(土)午後1時半より、年に1度の慶雲寺施食会(せじきえ)法要が営まれます。檀信徒各家の先祖供養のこの日、お時間お繰り合わせいただき、お参りのうえお塔婆をお受けください。